



# 帯広西ロータリークラブ 第2277回例会 2019.6.20

# 会報



■RI第2500地区テーマ■

行動するロータリー、つながるロータリー  
～ロータリーの未来を考えよう～



■クラブ・テーマ■

常識を疑い、可能性に挑戦する

## 点 鐘 開会宣言

佐藤 聡 会長  
山本範之 SAA



※帯広市八千代町西2線221 TEL 0155-60-2400  
スタート 午前10時

## ◇年度末最終夜間例会

日 時 6月27日(木)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

## ②各ロータリークラブ、年度末最終夜間例会開催のご案内

### ・帯広南ロータリークラブ

日 時 6月24日(月)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

### ・帯広東ロータリークラブ

日 時 6月25日(火)午後6時30分

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

### ・帯広ロータリークラブ

日 時 6月26日(水)午後6時

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

### ・帯広北ロータリークラブ

日 時 6月28日(金)午後6時30分

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

## ロータリーソング 「我等の生業」 山本範之 SAA

## 会長報告

佐藤 聡 会長

皆様、こんにちは。

今日のプログラムは役員の退任挨拶となっております。(何だかんだ言っても)思い入れが深く時間が読めませんので、会長報告は割愛させていただきます。



## 会務報告

小谷典之 幹事

### ①帯広西RC、スポーツ大会・年度末最終夜間例会開催のご案内

#### ◇スポーツ大会

～ゴルフ～

日 時 6月27日(木)集合 午後0時30分

場 所 帯広国際CC (東・中同時スタート)

スタート 午後1時

～パークゴルフ～

日 時 6月27日(木)集合 午前9時30分

場 所 ポロシリ高原パークゴルフ場



## 委員会報告

古田敦則 IM実行委員長

IM実行委員会を立ち上げます。皆様ご協力よろしくお願ひします。



会 長 佐藤 聡  
幹 事 小谷 典之

副会長 内海 仁司  
副会長 渡部 省一

会場監督理事 田中 耕吾  
プログラム委員理事 谷脇 正人

発行：広報委員会  
委員長 菊池 俊博 (副)松田 貴史



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)  
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033





### 工藤正宏 会計

会計業務に際し、佐藤会長はじめとする理事・役員・委員長の皆様には一年間たいへんお世話になりました。特に事務局の医王田さん、山岸さんには心から感謝を申し上げます。

2年前、小谷幹事から「会計を経験することでロータリーの運営や仕組みの勉強になるから」と説明を受けましたが、本当にその通りの勉強させていただいた一年間でした。

いちばん印象に残っているのは昨年7月の「委員長就任例会」で「STAR WARS」をモチーフしたパワーポイントを作らせていただいたことですw古田委員長から「なんで俺、ヨーダなのよ!ハン・ソロが良かったのに・・・」と不評でしたが、また機会がありましたら古田委員長に喜んでいただけるキャスティングを検討したいと思っています

まだ決算報告が残っておりますので最後まで緊張感を保ち続けるつもりですが本日この場でのお礼とさせていただきます。一年間ありがとうございました



### 田中耕吾 SAA

佐藤年度のSAAを任せられ会場監督として例会の運営を担当するのも残すところ3回となりました。山本範之会員、近藤真治会員、平田宗利会員の4名でチームワークよく例会を運営出来たと自負しているところです。しかしながら会員の皆様が積極的に例会出席されるため、たびたび食事が不足することになりご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。この1年SAAの席より眺めていても新旧の会員が熱心に参加されていて若さとパワーがつつわって来ました。西ロータリーは非常に良い方向に向かっているな思われた1年間でした。若林年度になっても会員の皆様がそれぞれの委員会の運営に積極的に参加され、ますます西クラブが発展していくことを願っています。SAA4名はこのように盛況な例会の運営に携わることが出来て本当に良かったと思っています。

1年間、皆様のご協力に感謝しSAA退任挨拶と致します。本当にありがとうございました。



### 内海仁司 副会長

この度、佐藤聡会長の御指名を頂き一年間副会長を務めさせて頂きました。会長の目指す地域で一番輝くクラブを実現すべく、役員理事、委員長並びに会員各位の御協力のもとに多少なりともサポート出来たのではないかと考えております。皆様に感謝申し上げ、退任のあいさつとさせていただきます。一年間有難う御座いました。

ここまでは活動計画書に書いた退任挨拶です。時間があるようなので、もう少しお話しさせていただきます。佐藤年度では、会長代理は3回務めさせて頂きました。点鐘は何回やっても緊張いたしました。時代も平成から令和に移行し、我が西ロータリークラブも伝統を引き継ぎつつ、新時代の西ロータリークラブの礎を築けたのではないかと考えております。個性豊かな佐藤会長と名幹事の小谷会員、そしてもう一人の副会長渡辺会員とチームワークも良く、皆様方の御協力を持って成しえた事だと考えます。若い会員の力量も素晴らしいものがありますし、若林年度も地域一番のクラブ目指し益々の発展を持続するものと期待いたします。地域一番といっても、会員数ではありません。コミュニケーションが良く、風通しも良い、しかしながら規律もしっかりした、会員家族も一体となったクラブです。宜しく願い申し上げます。

以上これをもって、退任挨拶とさせていただきます。有難う御座いました。



### 渡部省一 副会長

佐藤会長より奉仕プロジェクト、財団・米山担当副会長の大役を任せられ、副会長として十分な活動が出来たかどうか疑問に残る一年でありましたが、無事に任期の日を迎えることができました。各委員会の活動が活発にクラブ運営して頂きました事に感謝いたします。会長の御配慮により、代理で会長報告・点鐘と貴重な経験をさせていただきました。

最後になりますが、会長・幹事をはじめ、ご協力をいただいた会員・スタッフの皆様のご支援に重ねて御礼申し上げて、私の退任の挨拶とさせていただきます。



## 佐藤 聡 会長

謹んで退任挨拶をさせていただきます。

2017年7月から一年間、石原会長の素晴らしいクラブ運営の手法を拝見させて頂き、2018年7月から会長としての本番を迎えました。本年度のRIバリー・ラシン会長のテーマ「インスピレーションになろう」と第2500地区細川ガバナーの地区活動方針「行動するロータリー、つながるロータリー」を基に本年度のクラブテーマ『常識を疑い、可能性に挑戦する』サブテーマ「あなたのアイデアが形になる」私の本心は「前年度の活動方針を踏襲するなんてつまらない。自分が委員長の際に知恵を絞り、汗をかいてこんな事業をやったと誇りを持てる一年にして欲しい」という思いでした。「余計なことをさせるな」・・・と思った人も1~2名は居たかもしれません。それでも会長方針を理解頂き、眠っていた能力を叩き起し斬新な発想力を持って新たな事業を企画立案し、委員会を一つにまとめ上げ実行されました各委員長に対して、この場をお借りして心より深く感謝申し上げます。

そして、内海・渡部両副会長には会長報告の代理要員ではなく経験豊富な人生の先輩として陰日向にサポートして頂きました。更にそれぞれ2~3回の会長報告で素晴らしいお話しをしていただきました事に感謝申し上げます。振り返ってみればもっと多く挨拶の機会を作るべきだったと今更ながらに反省しております。その不足分は、次年度の会員卓話で登壇して頂ければと思っております。そのおかげで、病に倒れることなく無事に会長年度を終了出来ることに言葉に言い表すことのできないほどの謝意を示したいと思います。本当にありがとうございました。

今こうして、一年を振り返った時に全会員が「やるべきことはやった」という一片の悔いもない一年だったと思えたなら幸いです。

※本来ならここで感極まり涙を流す場面でしょうが時間の関係上割愛させていただきます。

という事で退任にあたり次年度へのエールも込め最後に「悔いなき人生」という言葉を贈ります。

『他人にどう思われるかより

死ぬ間際に

悔いのない人生だったと

自分が思えることこそ

最も大切な事だ』

終わりに、役員・理事・委員長のみならず帯広西ロータリークラブ全会員の一年間の深いご理解とご協力を重ねて心から感謝を申し上げ退任の挨拶とさせていただきます。

最後に、会長の女房役であり運営の最高責任者である小谷幹事には、準備段階の前年度副幹事から含め2年間にわたり心身ともにサポートして頂きました。各委員会からの一つ一つの案件に対的確なアドバイスを行い、出欠確認には最後まで気を配り声掛けを惜しまず、必要な時には容赦なく有形無形の圧力をかける本当に素晴らしい幹事でした。その上、「会長年度に倒れられたら困る」といって個人的にも強制的な健康管理にお気遣いいただきました。そして沢山の薬も飲まされました。



## 小谷典之 幹事

佐藤聡会長のクラブテーマは「常識を疑い、可能性に挑戦する」、理事、委員長の皆さんにはこれまで諸先輩が築かれてきた帯広西ロータリークラブの伝統、慣例を更に深め、そしてそれを活かしつつ、さらに新たな発想で例会、事業を展開していただきました。

帯広西ロータリークラブは会員相互の信頼関係も厚く、これまで培ってきた団結力と行動力にさらに磨きをかけ、次年度大友広明ガバナー補佐、若林剛会長のもと行われるIMに向け、さらには創立50周年を見据え、幹事ロスにならず、会員の皆さんとともに邁進していきたいと考えています。

一年間、会員皆様のご支援、ご協力ありがとうございました。